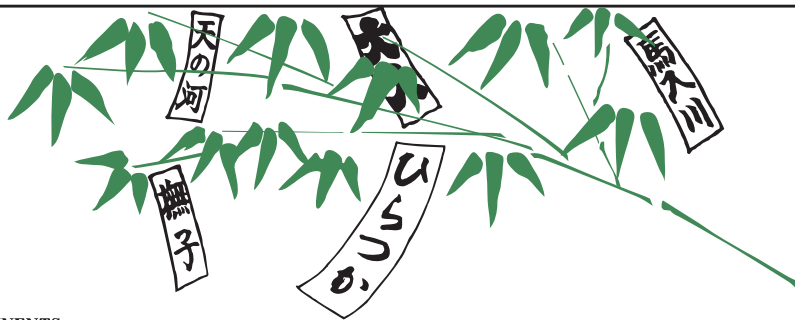




2010～2011年度 国際ロータリーテーマ
BUILDING COMMUNITIES BRIDGING CONTINENTS
地域を育み、大陸をつなぐ



HIRATSUKA R.C. WEEKLY

- 会長 桐本美智子 ●副会長 小飯塚立雄 ●幹事 柏手 茂 ●会報委員長 工藤光和 (2010～2011年度) E-mail:hiraturc@ma.scn-net.ne.jp
- 例会日 毎週木曜日 12:30～13:30 ●会場 グランドホテル神奈中 平塚2F ●事務局 平塚市松風町2-10 平塚商工会議所内
- 四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

第2793回 2011年6月16日 グランドホテル神奈中 週報第2793号

本日の卓話者ご紹介

鎌倉世界遺産登録推進協議会 理事

高木 規矩郎 様



卓話

「世界遺産との出会い」

鎌倉世界遺産登録推進協議会

理事 高木 規矩郎

(文化遺産との遭遇)

- 読売新聞特派員としてレバノン、イタリア、エジプト、最後は駐在編集委員としてニューヨークで暮らしました。地中海沿岸の古代文化に接する機会が多く、戦争、テロ、大地震などの取材の合間に「古代特派員」として歴史遺産の現状を追ってきました。
- 記憶に鮮明に残っているのは、ローマでの地下鉄建設で地下の遺跡にぶつかるというフェリーニの「ローマ」を実体験したことです。エジプトではクフ王のピラミッド脇で早稲田大学調査隊が存在を確認した「太陽の船」を定点取材して存在の確認、木片の採取などにかかりました。

(世界遺産とのかかわり)

- 「20世紀どんな時代だったのか」の企画の編集長として4年間かかわり、2001年1月の誕生日に読売を退職。「古代特派員」の縁で早稲田大学客員教授として文化遺産保存について講義することになりました。
- 講義の取材を兼ねて物理学者の米沢富美子先生をキャップとする「世界遺産の旅」を企画、エジプト、カンボジア、ロシア、エストニア、マルタ、リビア、中国、五島列島、そしてカメラマンと妻と一緒にレバノン、イラン、高野山、平泉、知床などを取材旅行しました。

(鎌倉の世界遺産の現場体験)

- ジャーナリストの根幹をなす「現場で考えたい」との思いがあり、生活拠点である鎌倉の市民組織・世界遺産登録推進協議会で行動するという選択をしました。暫定登録されて20年いまだに世界遺産にならないのは何故なのかという鎌倉の実情を探ってみたいという思いでした。
- 世界遺産について考えるための企画立案と季刊の「鎌倉世界遺産ニュース」の取材・編集が私の仕事です。企画では新聞社当時の人脈を生かしてシャネル社長のリチャール・コラスさんや前ユネスコ事務局長松浦晃一郎さんを招いてのシンポジウムなどを実現しました。
- かれこれ5年になりますが、協議会での活動を通して世界遺産に挑戦する鎌倉の特異性が浮かび上がってきたようです。
 - ①あくまでも行政主導で市民の盛り上がり欠如している

<出席報告>

本日	6月16日	会員数	59名	対象者	53名	出席者	42(38)名	出席率	71.70%			
前々回	6月2日	会員数	59名	対象者	53名	出席者	37(34)名	出席率	64.15%	MUP 5名	計 39名	修正率 73.58%

- ②三方山のコンセプトの曖昧さ
 - ③遺跡の価値への疑問
- などです。

(ブログ 鎌倉世界遺産登録を考える)

- 2010年春の大銀杏倒伏のあと再生の努力が進められています。ヒコバエが順調に成長しはじめた5月1日にブログを発信し、1年を迎えました。ブログ活動を通して、鎌倉の世界遺産への挑戦の価値とか、付随するまちづくり、環境保全などの問題点を追っています。

(ドナルド・キーンの企画立案)

- 東日本大震災のあと日本への帰化を表明されたキーン先生をお招きして、帰化の本質とか、鎌倉の魅力などについてお話しいただこうと言う準備を進めています。十数年前にニューヨークに駐在していた当時の知人のよしみで鎌倉に来ていただくことになったものです。
- 世界遺産協議会の年間行事ですが、キーン・プロジェクトの準備段階でたとえば人形浄瑠璃などの観劇が震災で流れてしまったことなど、エピソードをブログの対象にしています。

高木 規矩郎 様プロフィール

- 1941年、三浦市生まれ。
- 横須賀高校、東大卒業後、読売新聞社入社。
- 海外特派員としてベイルート、ローマ、カイロに駐在。編集委員としてニューヨークに駐在。
- 退職後、早稲田大学客員教授、サイバー大学客員教授として危機遺産について講義。
- 現在、日本イコモス会員、鎌倉ペンクラブ総務、鎌倉世界遺産登録推進協議会 理事。
- 著書
 - 「日本赤軍を追え」(現代評論社)
 - 「パレスチナの蜂起」(読売新聞社)
 - 「世紀末の中東を読む」(講談社)
 - 「ニューヨーク事件簿」(読売新聞社)
 - 「湘南20世紀物語」(有隣堂)
 - 「死にざまの昭和史」(中央公論新社)
- 編纂「20世紀どんな時代だったのか」(全8巻)
- 「20世紀」(全11巻)

<幹事報告>

- ◎ 「湘南よさこい祭り2011」協力へのお礼状が届きました。実施報告書は回覧しています。

- ◎ 国際ソロプチミストより6/4に行われましたチャリティコンサートへの参加協力に対しお礼状が届きました。

- ◎ 「会員増強及び拡大月間」(8月)の地区委員の卓話者派遣希望受付

締切：7/1(金)

- ◎ 「第38回平塚市緑化まつり」第4回実行委員会開催のお知らせ

日時：6/27(月) 14:30～16:00

場所：市役所南附属長舎2F

*議題：事業報告、収支決算について

- ◎ 米山学友会主催の「クリーンキャンペーン」開催のご案内

日時 2011年7月9日(土) ※雨天決行

*カウンセラーの木島会員が出席します。

<メイクアップ>

5名 柏手、清水雅、清水孝、杉山昌、木島 会員

<本日のスマイル>

9名

<卓話・行事予定>

- 6月30日(木) 新会員歓迎夜間例会 18:00～
ホテルサンライフガーデン
- 7月 7日(木) 休会
- 14日(木) クラブ協議会/新役員挨拶
- 21日(木) プログラム委員会
- 28日(木) プログラム委員会

<市内例会変更>

平塚西	6/29(水) → 26(日) 移動例会
平塚北	6/28(火) 納会